



はじめての第一歩事業は、生きづらさを抱えた若者を対象とした就労支援・居場所づくりの活動をしています。日々活動の様子を「はじめての第一歩通信」として年4回発行しています。

はじめての第一歩 1年間の取り組み

休眠預金の助成を受け、2024年5月から「生きづらさを感している若者向け多様な幸せ実現事業」をおこなって来ました。リアル・メタバース双方に安心安全な空間（居場所）を開設し、相談から自立に向けたトレーニング。就労目指した企業見学・実習などを行っています。その結果求人への応募者、就職者も増えた1年でした。

・居場所の開設（リアル・メタバース）

ボードゲーム、eスポーツなどカフェを開いて交流しながら安心できる時間を過ごせる場を提供。

・相談・生活支援

「よかったねシート」（生活記録）に取り組んだ方も増え、生活リズムが整ったという声が多数。

・体験プログラム

ネイル・ハーバリウムなどのスタッフとして挑戦し、前向きな気持ちに。

・自立支援・就労につながる活動

企業見学・実習を経て、求人応募・就職につながる動きが広がりました。

・成果（数字で見る1年）

- ・交流の参加者 … 延べ1,610人
- ・面談・相談 …… 延べ225回
- ・「よかったねシート」活用者 … 18人
- ・体験プログラム参加者 … 107回 / 8人
- ・トレーニング …… 191回
- ・企業見学・実習参加者 … 48人
- ・就職決定者 … 15人



来場者数：のべ334人



イベント回数：107回



来場者数：延べ1,267人

オンライン居場所を開催しています

オンライン居場所（ゆるトーク）は、外に出ることや人と話すことが苦手な人でも、安心な居場所です。パソコンやスマホを使って趣味の話や仲間とおしゃべりを楽しみましょう。そこで、はじめての第一歩事業では、「ゆるトーク」としてオンライン居場所を開催しています。

【ゆるトークはね・・・】

テーマは参加したメンバーが思いつくままに、気になる話題などについてゆる〜くシェアしています・・・
人の批判や否定はしないお約束の安全安心な場所ですよ♡黙ってお話を聞いているだけでも大丈夫！
気軽にのぞきに來てくださいね☆

月曜：19時～20時 水曜：13時～15時☆

毎週2回、メタバース空間で参加できる『ゆるトーク』開催中

「ゆるトーク」
はこちらから





イベント情報

月 日	時 間	タイトル	内 容
10月4日(土) 会場:事務所	13:00 ～15:30	ふらっとウォーク	秋を見つけにウォーキングを楽しもう！ (事務所集合！)
10月10日(金) 会場:事務所	14:00 ～15:00	やさしい eスポーツデー	初めての人大歓迎 (友達できるかも・・・)
10月16日(木) 会場:教育福祉会館	13:00 ～15:30	大好評！ ネイル体験	キラキラのネイルを付けて、ちょっとリッチな気分
11月1日(土) 会場:事務所	13:00 ～15:30	とんとん体操	ツボをとんとんして怒りを抑えるアンガーマネジメントを学びましょう (体操できる服装できてね)
11月14日(金) 会場:事務所	14:00 ～15:00	秋の思い出の一枚	思い出の写真を持ち寄り語ります
11月20日(木) 会場:教育福祉会館	13:00 ～15:30	紅葉散歩	ラコルタ周辺をみんなで散歩しながら、小さな秋を見つけに行きましょう
12月6日(土) 会場:BeARIKA	13:00 ～15:00	大クリスマス パーティー	みんなで食事や楽しいゲームをしましょう (会場は柏駅近だよ)
12月18日(木) 会場:教育福祉会館	13:00 ～15:30	クリスマスの小物作り	プレゼントにもなる小物です！！
12月26日(金) 会場:事務所	14:00 ～15:00	年末だよ！ ちゅうちゅうラジオ	今年を振り返って語ろう

地域情報

松戸市を中心に活動されている「ひきこもり応援ネット」のご紹介

★創設メンバーの塚田明美さんに伺いました。

きっかけは2003年から不登校・ひきこもりの親の会『よっといで！』を立ち上げ、今も活動している親の願いからです。この会で一番大切にしたいことはお互いに悩みを出し合い、じっくり聴きあうことです。その中のメンバー3人が相談したくともどこにしたらいいのか、また理解や周知をしてもらうにはどうしたらいいのか、その想いを声に出していかなばと考えるようになりました。

そこで2017年以降そのメンバーたちで、松戸市を拠点に ①ひきこもり相談の周知 ②多様なひきこもりの居場所 ③各支援機関へのつながり この3つの願いを持って、ひきこもり応援の輪を広げたいという気持ちでこの会を2ヶ月ごとに開いています。現在は、市外・市内、支援者・当事者家族、団体・個人が参加して、意見交換・交流等を行っています。

学齢期が過ぎてもひきこもっている子どももあり、社会問題の一つとして、ひきこもりという困難な状況にいる方々にも、参加してもらいたいと思っています。また、ひきこもりに対する社会や支援もまだ十分ではなく、ひきこもって困難を抱えている人が相談できる機関や団体とのネットワークを作り、生きやすい世の中を目指しています。

塚田さん！貴重なお話本当にありがとうございました。今後も東葛地域におけるネットワークがさらに広がっていくといいですね。 \^o^)/